



1. 「学べる磐梯山」裏磐梯はSDGs 学習の宝庫

会津磐梯山エリアでは、ダイナミックな火山活動の痕跡が今も残り、火山（大地）と人と自然の繋がりが学びながら体験できるな環境で、この地域ではSDGsプログラムが盛んで「学べる磐梯山（プロフェッショナルプログラム）」と言われてます。裏磐梯山で学ぶことは、自然の恵みへの感謝の気持ちと自らの命を守る力について学ぶことにより、子供たちの「生きる力を育みます」

2. 「磐梯山ジオパーク」での学び

日本は地球上の中でも変動する大地であり、日本列島は世界に名だたる火山・地震大国で、しかも1億人以上の人口を持つ特異な国です。「磐梯山ジオパーク」では、1888年の大噴火など明治時代以降の最大の火山災害がありました。現在、磐梯地区では、この「災害からの恵み」を活かし、多くの観光客の皆様が、来訪いただく観光地になりました。「災害と恵み」相反するものを同時に学ぶことができるのが「磐梯山ジオパーク」になります。

3. プログラムの内容

1. 裏磐梯の歴史と磐梯山ジオパークの成り立ちを学ぶ
2. 1888年の大災害から防災について学び、自らの命を守る正しい知識を学ぶ
3. 災害から約100年以上経過した今、災害からの恵みについて学ぶ（相反するもの）
4. 持続的な地域や環境を守る為、自ら主体的に行動できる力をつける・

学習のねらい：「ジオパーク」「環境学習」「生きる力」

旅マエ

1. つかむ(課題設定)

多くの自然災害を経験してきた日本、どのような言い伝えや教えがあるのだろうか。

2. さぐる(課題訴求)

実際に災害を経験し大きな被害を受けた磐梯山ジオパークについて学ぶ。国内初、平時の災害救援の活動（日本赤十字社）

実は、現在は「災害の恵み」もあり、噴火によってできた湖などの観光資源を活用し、多くの観光客を招き入れている。この相反するもののなかで「災害」「恵み」について学ぶ。

◆「教材動画」「事前学習ツール」

旅ナカ

3. 深める(東北での修学旅行)

地球の素晴らしさを知り、災害に関する正しい知識を身につけ、自らの命を守るために主体的に考え判断し行動出来るようにすると共に、仲間や地域の為に進んで行動できるように活動を進めます

「噴火記念館」

- ・火山の恵みと防災学習
- ・記念館見学



「銅沼体験」「裏磐梯スキー場（リフト体験）」

- ・磐梯火山の内部が見える「銅沼」を見学し大地の変化・火山災害の恵みを学ぶ

旅アト

4. 広げる(修学旅行からの振り返り)

学ぶことで「知ること」ができ、それを今度は「すること」に変えていく

（例）災害に強いまちづくりに向けて必要なことはなんだろうか？

◆課題整理、まとめ、検証

学びのゴール

「間接体験」や「直接体験」を通じて得られた情報をもとに、情報を再構成しながら自分の考えをもち、「発信」や「行動動機」ができるようになる。

北塩原村 磐梯山ジオパークにおける修学旅行プログラム

SDG sプログラムのフィールド「磐梯山ジオパーク」で学ぶ「環境学習と防災」

目的

学びの過程

課題訴求

課題の深掘り(共通体験)

学びの場

学校

裏磐梯エリア

磐梯山ジオパーク

学校

学習内容

SDG sプログラムの選定

1. 課題設定
SDG s 17の項目より、学びたい項目を選ぶ
2. 探る (課題訴求)
選択したSDG s について、課題を整理する

3. 深掘り
修学旅行で実際に訪問する【裏磐梯】にて体験できる【プログラム】を選択

1. 環境学習・・・磐梯山ジオパーク
2. 富良野自然塾
3. ロハスコンシェルジェ (食品ロス)
4. 感染症プログラム
5. 他 (詳細はP3～P6参照)

◆事前学習

プログラム動画により理解を深め、ツールを活用し、事前学習を行う (所要45分)



自然の恵みへの感謝の気持ちと、自らの命を守る力を育てる防災教育 (プログラム: 180分)

～火山災害からの大地と自然と人々の復興物語～

◆学びのポイント

地球の素晴らしさを知り、災害に関する正しい知識を身につけ、自らの命を守るために主体的に考え判断し行動出来るようにすると共に、仲間や地域の為に進んで行動できるように活動を進めます。自然環境の素晴らしさを自然環境への備えの必要性について、講話を聞いて理解を深め、フィールドワークを通じて実感を深めます。

磐梯山噴火記念館

- ◆プログラム1
磐梯火山の恵みと脅威・防災についてレクチャー
～磐梯山とジオパーク～
- ・1888年の大噴火
- ・ジオパークとは?
- ・災害と恵み

雨天可

ジオツアー体験

- ◆プログラム2
磐梯火山の恵みと火山災害の痕跡をたどるジオツアー体験
- ・火山防災
- ・地域づくり

雨天不可

雨天時

オプション

「野口英世記念館」
感染症について深く学ぶ

振り返り学習

東北での学びを振り返り、地球の自然環境の素晴らしさを知り、災害に関する正しい知識を身につけ、自らの命を守るために主体的に考え判断出来るようになる。



URABANDAI

SDGs 社会対応型プログラム + 教育旅行

Professional
プログラム

SDGsとは?

SDGs (エス・ディー・ジーズ) とは、「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称です。2015年9月の国連総会で193の加盟国が全会一致で採択した、2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた国際目標です。貧困、飢餓、福祉、ジェンダー、エネルギー、経済、気候変動など、世界を変えるための17の目標と169のターゲット(達成基準)があります。「誰一人取り残さない (no one will be left behind)」社会の実現のために先進国も途上国もすべてのさまざまな国が関わりながら解決していく目標です。Active Resorts 裏磐梯では、SDGsに関連した学習をすることができます。



カヌー体験

裏磐梯の豊かな自然体系に沿った環境プログラムや自然環境の背景が見える自然体験プログラム



エコガイドと一緒に散策

エコガイドは、裏磐梯の自然について「なぜ?」「どうして?」にお答えし、自然と触れ合う楽しさを伝えます。

裏磐梯 URABANDAI



インドア体験 (錦橋近代美術館)

裏磐梯の大自然の中で幻想的なダリ芸術の世界を体験できます。サルバドール・ダリの彫刻・絵画・版画など約330点を収蔵しています。



磐梯山登山

磐梯山エリアは、整備された登山道がいくつもありそれぞれ特徴のある登山体験が楽しめます。



神秘の沼
五色沼 (毘沙門沼)
ホテルより徒歩約8分



DAIWA ROYAL HOTEL ACTIVE RESORTS URABANDAI

〒969-2701 福島県耶麻郡北塩原村大字松原字剣ヶ峯1093-309
TEL.0241-32-3111 FAX.0241-32-3130
<http://www.daiwaresort.jp/urabandai/>



画像はイメージです。



PROGRAM
1

Activity
アクティビティ



五感を使って楽しく地球を学ぼう!

富良野自然塾とは

脚本家倉本聰氏が提唱する自然環境プログラムです。演劇的手法を取り入れ、見る人を劇中に引き込みます。プログラムは、4つに構成され進行、案内はインストラクターにより行われ、楽しみながら体験できる内容です。

緑の教室



動物は「酸素」「水」がなければ生きていくことが出来ません。その2つを私たちに供給してくれるのは、木の葉っぱです。緑の教室では、私たちが生きていくのに必要な木の葉っぱを含めた自然のことをお話しします。

裸足の道



私たちは現代の便利な生活の中で、ほとんどの情報を視覚から得ています。ここでは、目隠しをして裸足になり、空を、砂利、落ち葉、丸太などの地面を歩きます。鳥の鳴き声、風の音など視覚以外の感覚で感じることを再認識します。

石の地球



直径1mの石の地球や地球の表面積を表した石板を使い、地球の構造、海や陸地のこと、水資源や森林破壊などの環境問題の現状を分かりやすく見ていきます。

46億年・地球の道



ここでは、さらに地球を理解するために「時間的」に見ていくことで学びます。長い歴史によって築かれた地球の環境が人類の営みによって大きく変わり、46億年の歴史の中で、それがほんのわずかな時間であることを実感します。



タイムスケジュール
モデルコース

1泊2日コース

- 1日目
- 鶴ヶ城見学・昼食
 - 野口英世記念館 感染症講演
 - ホテル 夕食 食育環境プログラム
- 2日目
- 朝食
 - グランデコスノーリゾート 富良野自然塾 環境教育プログラム
 - 五色沼散策
 - 帰路へ

2泊3日コース

- 1日目
- 鶴ヶ城見学・昼食 (自由行動)
 - ホテル 夕食 食育環境プログラム
- 2日目
- 朝食
 - グランデコスノーリゾート 富良野自然塾 環境教育プログラム
 - 五色沼散策
 - ホテル 夕食
- 3日目
- 朝食
 - 野口英世記念館 感染症講演
 - 喜多方散策 昼食:喜多方拉麺 (自由行動)
 - 帰路へ

会津鶴ヶ城



会津の歴史体験



野口英世記念館

福原操博士の出身地。ノーベル賞候補にもなった、世界的な細菌学者・野口英世の生涯と業績を紹介する記念館です。国の登録有形文化財に認定された英世の生家や、貴重な資料とともに英世が築いた細菌の世界を体験できる展示室で楽しみながら学べます。



飯盛山

戊辰戦争で、会津藩では藩士子弟の少年たちで構成される白虎隊と呼ばれる部隊が結成され戦死するが、そのうち本中二藩隊が戸ノ口原の戦いにおいて敗走し撤退する際に飯盛山に逃げ、鶴ヶ城周辺の武家屋敷等が燃えているのを落城と錯覚し、もはや帰るところもないと自決した地です。

会津鶴ヶ城



難攻不落の名城と謳われた鶴ヶ城は、戊辰の戦役で新政府軍の猛攻の前に陥城。城は落ちませんでした。石垣だけを残して取り壊されたのは明治7年のことで、翌年(1874)藩名商館がはじめて館を開き、改修を経て天下の名城となりました。



会津藩校日新館

「ならぬことはならぬ」の精神を白虎隊の少年たちも学んだ日新館。文武両道を志し、人として生き方を学んだ日新館で武士の精神を学ぼう。



画像はイメージです。

PROGRAM
2

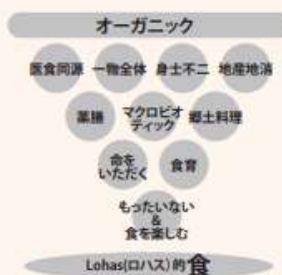
Lohas
ロハス



ロハス食育環境プログラム

Lohas(ロハス)とは

1990年代の後半にアメリカの中西部、コロラド州ボルダー周辺で生まれた新しいビジネスコンセプト。健康(ヘルス)と持続可能性(サステナビリティ)を志向するライフスタイル。食育環境プログラムは、「産地消」、「身土不二」など日本の伝統的な食のコンセプト、「もったいない」や「命をいただく」といった、日本人が長く培ってきた「食」に対する独特の価値観世界観をロハスアカデミー公認のロハスコンシェルジェが監修する食育プログラムを学びます。



PROGRAM
3

Infection
感染症

感染症プログラム

感染症プログラムとは

今から約100年前にスペインかぜが世界的に大流行をした時、野口英世は伝染病の制圧を目指して大活躍をしていました。コロナウイルス感染症が大流行している今、人類と感染症の関いの歴史や現在流行している感染症について学ぶプログラムです。自分自身や大切な人を守り、生活をするヒントを学ぶことができます。



公益財団法人野口記念会理事長
(元国立感染症研究所所長)

竹田 美文氏
講演:身近な感染症



※講演スタイルは、人数、日程により異なる場合がございます。詳しくは、お問い合わせください。

新型コロナウイルス感染症が世界的な大流行を起こしています。この機会に、感染症とは何か、考えてみましょう。人類は有史以前から、怖い感染症と闘い続けてきました。歴史上、天然痘、ペスト、インフルエンザ(スペインかぜ)など、人類が滅ぶかもしれないと思われた感染症の流行が、何度も起こりました。野口英世が活躍した時代は、まさにスペインかぜが大流行した時代です。私たちの身近には、新型コロナウイルス感染症以外にも、たくさん感染症がひそんでいて、私たちの健康をおびやかしています。私たちが身近な感染症にうち勝つには、どうしたらいいか、私たちに今できることをお話ししましょう。



裏磐梯

URABANDA!
プロフェッショナルプログラム
PROFESSIONAL
PROGRAM



冬の裏磐梯
SDGsを楽しく体験

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

SDGs
とは？

SDGs(エスディーゼーズ)とは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。2015年9月の国連サミットで採択され、193の加盟国が2016年から15年間で達成を目指す国際社会共通の目標です。17の目標と169のターゲット(達成基準)があり、No one will be left behind、誰一人取り残さない世界の実現をゴールに掲げています。

PROFESSIONAL
PROGRAM Q&A

よくお問い合わせいただくご質問にお答えいたします。

Q はじめてのスキーでも大丈夫ですか？

A 大丈夫です！
全コースの85%が初・中級コースです。
ゴンドラやフード付リフトもございます。
安心してご参加ください。

Q スキーの道具がなくても大丈夫ですか？

A 大丈夫です！
必要な道具はすべてレンタルいただけます。
道具以外にもウェア、帽子、ゴーグル、手袋もレンタル可能です。

Q どれくらい寒いですか？

A とても寒いです！
-10℃になることもあります。
しっかりとした防寒対策をご準備ください。

Q 2人でも参加できますか？

A お任せください！
少人数にも対応しております。

Q 小学校低学年でも理解できる内容ですか？

A はい！
幼稚園児から参加いただけます。
プログラム内容を若干変更いたします。

Q コロナ対策してますか？

A できる限りの対策を行っております！
安心してご参加ください。

いままでの主な冬季修学旅行実績

2020年度
飯沼高校
田村高等学校

2019年度
鹿児島中央高等学校
若狭学園中学校高等学校
常松学院中学校
波崎第一中学校
平井中学校
鹿島中学校
神埼高等学校

潮来第二中学校
志布志高等学校
鉾田南中学校
鉾田北中学校
常北中学校

2018年度
鹿児島中央高等学校
曾於高校
常松学院中学校
菅谷小学校
人吉高校
波崎第一中学校
平井中学校
鉾田南中学校
鹿島中学校
御前山中学校
潮来第二中学校
志布志高等学校
聖心ウルスラ学園高等学校



楽しく体験！

お問い合わせ先

Active Resorts 裏磐梯

〒969-2701 福島県耶麻郡北塩原村大字検原字刺ヶ峯1093-309
TEL.0241-32-3111

URABANDA | **が選ばれる理由!**
プロフェッショナルプログラム



本物を楽しく学ぶ!
裏磐梯プロフェッショナルプログラムの提供メンバーは、SDGsに関する商品をご提供するための様々な資格を取得しています。

環境管理士

環境管理士は、複雑多様化する環境問題について、環境の改善・保全指導を行う専門的な職業資格です。経済社会の発展や科学技術の進歩の一方で、環境の汚染や破壊がますます進行しています。

環境管理士は、環境の汚染や破壊の現象を除去するだけでなく、日常生活においての環境汚染防止、地域住民の健康保護、生活や経営の質的向上をいかに図っていくかを重要視しています。

環境管理士は、このような課題を克服し、「住みやすい生活環境」と「動きやすい経営環境」に導く環境管理のスペシャリストです。

LOHASコンシェルジュ

LOHAS(ロハス)とは、Lifestyles Of Health And Sustainability(健康で持続可能な、またこれを重視する生活様式)の頭文字をとった略称です。再生可能エネルギーなどの「持続可能な経済」、天然・有機商品などの「健康的なライフスタイル」、鍼灸や予防医療などの「代替医療」、セミナー参加やヨガなどの「自己啓発」、エコツーリズムなどの「環境に配慮したライフスタイル」の5つのカテゴリーに分かれています。

LOHASコンシェルジュは、人と人、人とモノ、人と社会をつなぎ、生活環境が異なる場合でも、誰もが同じようにLOHASなライフスタイルを構築するためにどうすればいいかを提案します。

プロジェクト・ワイルド・エドゥケーター

プロジェクト・ワイルドは、野生生物をテーマとし、「自然を大切に」を導くだけでなく、「自然や環境のために行動できる人」を育成するアクティブ・ラーニング型の環境教育プログラムです。

エドゥケーター(指導者)は、学校や野外活動において、習えを教えるのではなく、「なぜ?」という疑問を喚起させ、体験しながら「考える力」を引き出します。参加者は、受動的ではなく能動的に楽しく問題を解決し、グループでの作業やプレゼンテーションを楽しく行うことで、合意形成、コミュニケーション能力や発表能力が向上します。

プロジェクト・ラーニング・ツリー・エドゥケーター

プロジェクト・ラーニング・ツリー(PLT)は、樹木や森林から環境問題に関心を持つことができる、アクティブ・ラーニング型の環境教育プログラムです。エドゥケーター(指導者)は、参加者が身の回りの環境に目を向け、自分たちが及ぼしている影響や、果たすべき責任について考えられるように導きます。環境の利用や保全に関しての知識を持ち、考えたことを行動に移せる自信も身につけられるように手助けします。

参加者は、何を考えるべきかではなく、いかに考えるかについて学びます。

プロジェクト・ウェット・エドゥケーター

プロジェクト・ウェット(WET(Water Education for Teachers))は、体験型の水教育プログラムです。アクティブ・ラーニング型の学習をすることで、水に対する「気づき」を促し、学びを深め、責任感と社会参加意識を高めます。エドゥケーター(指導者)は、「水」に関するたくさんさんのアクティビティを通して、水資源に対する認識、理解、知識、責任感を、グループによるディベート、ロールプレイング、シミュレーション、実験、調査、実演などを用いて指導します。参加者は、水辺に限らず、水全般について、自ら考え、楽しみながら能動的に学びます。

エスティジェーズって、難しいとか
ガマンすることのように考えている人も沢山いると思うけど、
それはエスティジェーズをちゃんと知らないからで
ここで学べば、**本当は楽しい**ことが
分かりますよ!

PROGRAM



Active Resorts 裏磐梯のプログラムは「磐梯山とつながる、LOHAS的な生活の実践」をテーマに、最も生活に密着した「フードロス」の課題について考えます。宿泊施設では、LOHASコンシェルジュと一緒に、「フードロス」の現状を踏まえ、これから私たちが何をすればいいか、LOHASやSDGsの「持続可能な」とはどういうことなのか、など、食と環境の結びつきについて学びます。そのほか、フードロス削減に取り組む企業への訪問や、学校や企業のメニュー開発・提供なども行うことができます。



Active Resorts 裏磐梯

〒969-2701
福島県耶麻郡北塩原村大字磐梯字割ヶ峯1093-309
TEL.0241-32-3111
<https://www.daiwareresort.jp/urabanda/>



参加する前に考えてみよう! 身の回りにあるLOHASって何だろう?

例えば、自然を親しむ旅をすることはLOHASカテゴリーのひとつ「環境に配慮したライフスタイル」、プロフェッショナルプログラムへの参加もLOHASにつながります。

PROFESSIONAL

齋藤 雅人 *Shigenori Saito*



グランデコロリゾート

〒969-2701
福島県耶麻郡北塩原村松原茂砂沢山
TEL.0241-32-2530
<https://www.grandeco.com>



参加する前に考えてみよう! 雪は解けたらどこへ行く?

冬の間降り積もった山の雪は、春になり暖かくなるとどこに消えてしまうのでしょうか。雪が果たす役割について考えてみましょう。

PROFESSIONAL

金子 治仁 *Kaneko Takanobu*



まずは、**めいっばい楽しい**ですよ
そして、この楽しみがずっと続くようにするために
どうすればいいかを考えること
エスティジェーズは
そこから始めても、いいんじゃない!

PROGRAM

グランデコロリゾートのプログラム「Sustainable Winter Project」では、サステナブル・スノーインストラクターによる、雪に関連するSDGsの講義を交えたスキーレッスンをを行います。スキーの技術向上を図ることはもちろん、楽しみながらSDGsを学ぶことを目的としています。針葉樹林とブナ林が広がる森の中で実際の雪を感じながら、雪から派生するSDGsについて考えることで、アクティブ・ラーニングが実践できます。

ここ数年、全国各地のスキー場で雪不足が続いています。原因は地球温暖化による暖冬のせいですが、このまま雪が減っていくと、2050年頃にはスキー場でスキーができる日数が、現在の3分の1になってしまいます。これは、雪を身近に感じない地域の方にはピンとこないかもしれませんが、雪不足は生態系や農作物・圃田などにも影響を及ぼします。そんな雪から派生する環境問題について、このプログラムを通して、スキーを楽しむながら一緒に考えてみましょう。